



ヴァイオリン・デュオ&ピアノ

クリスマス コンサート

～ 大人と子どもに贈る音楽のプレゼント ～

Program

舞踏会の美女 / アンダーソン
 ルーマニア民俗舞曲 / バルトーク
 カルメン・ファンタジー / ビゼー (山田武彦編曲)
 アメイジング・グレイス / 伝承歌 (中川賢一編曲)
 クリスマスメドレー 他

※プログラムは変更になる場合がございます。予めご了承ください。



デュオ・プリマ

神谷 未穂 / 磯 絵里子
[ヴァイオリン・デュオ]



Piano

中川 賢一
[ピアノ]

2016.12.23 (金)

祝日

舞鶴市総合文化会館 小ホール 14:00 開演

入場料

[前売] 一般 1,800円 / 高校生以下 800円
・全席自由・当日は各200円増・税込

※友の会会員割引 各200円引き (1会員様6枚まで、前売のみ)
※3歳以上有料。3歳未満のお子様はご入場いただけません。

チケット発売中!

主催 / (公財) 舞鶴市文化事業団 後援 / 舞鶴市、舞鶴市文化協会
お問合せ / 舞鶴市総合文化会館 ☎0773-64-0880

※この公演は、舞鶴市文化振興基本指針に基づいて実施します。

PLAY
GUIDE

【舞鶴】舞鶴市総合文化会館/カワイ舞鶴ショップ/エール東舞鶴店(らぼーる)/森のこびと/イマニシ楽器/バザールタウン舞鶴総合サービスセンター
【綾部】バザールタウン綾部アスパ館2階総合サービスセンター 【福知山】光陽堂楽器 【宮津】榎宝来屋 【京丹後】エール峰山店(メイン)
【高浜】丁字屋 【おおい】松宮書店 【小浜】小浜市文化会館 【その他】にしがき全店 【オンラインチケット】<http://www.mai-bunka.jp/>

PROFILE

デュオ・プリマ (ヴァイオリン・デュオ) Duo Prima



従姉妹同士のふたりから成るヴァイオリン・デュオのユニット。〈主役〉を表す〈Prima〉はスペイン語で〈女性の従姉妹〉の意味を持つ。2001年デビューを果たし、以後全国各地でリサイタルを開催。またブラハ室内管、チェコ・フィル室内管、東フィル、東京シティ・フィル、名古屋フィル、神奈川フィル、九州交響楽団などのオーケストラとの共演、「題名のない音楽会」など放送への出演を重ね注目を集めている。全国でのリサイタル活動のほか、それぞれが(財)地域創造の公共ホール音楽活性化事業登録アーティストをつとめ、現在は同支援事業協力アーティストとして、地域に密着した音楽活動を展開し高く評価されている。CDはコロムビア・ミュージックエンタテインメントより「カスタ・ディーヴァ」、「トラヴィアータ・ファンタジー」を、ソニー・ミュージックダイレクトより「デュオ・プリマ〜デュオイズム」をリリース。

磯 絵里子 Eriko Iso 【写真左】

桐朋女子高等学校を経て、桐朋学園大学卒業。文化庁派遣芸術家在外研修員として、イゴール・オイストラフ氏の招きによりブリュッセル王立音楽院に留学。同音楽院修士課程を大賞を受け首席卒業。第45回マリア・カナルス国際コンクール第3位。ノヴォシビルスク国際ヴァイオリンコンクール第3位、カルタニゼッタ国際コンクール、ヤングヴァイオリニスト国際コンクール、日本音楽コンクール等国内外の数々のコンクールで入賞を果たす。日本国内のみならずブリュッセル、ベルリン、アムステルダムなど世界各地でのリサイタルを開催するほか、東フィル、日フィル、東京シティ・フィル、札幌、神奈川フィル、チェコフィル、ブラハ室内管、ヴェネツィア室内管、オルフェウス室内管等、国内外のオーケストラと協演を重ねる。またJ. S. バッハ「2つのヴァイオリンのための協奏曲」を恩師イゴール・オイストラフ氏と共演し、高い評価を受けた。ソロCDは「踊る人形」(VICC-60421)、「フランク&ルーク：ヴァイオリン・ソナタ集」(OVCL-00395)等をリリース。若い世代を代表するソリスト・室内楽奏者として今後の活動に大きな期待が寄せられている。現在FMヨコハマ「SEASIDE CLASSIC」(毎週日曜日朝7:43~)でパーソナリティを務めている。洗足学園音楽大学講師。

神谷 未穂 Miho Kamiya 【写真右】

桐朋女子高等学校を経て、桐朋学園大学を首席で卒業。文化庁派遣芸術家在外研修員として、ハノーファー音楽大学に留学。同大学を最優秀にて首席卒業。ドイツ国家演奏家資格を取得。さらに、パリ国立高等音楽院第3課程をジャン・ジャック・カントロフ氏に師事し卒業。北九州国際音楽祭TOTOクフモプライズ室内楽第1位、ティボールヴァルガ国際ヴァイオリンコンクールにてバガニーニ賞、オーストリア室内楽音楽祭賞を受賞。国内外でのリサイタルをはじめ、新日フィル、東フィル、東響、アンサンブル金沢、ブラハ室内管、ヘルシンキ・フィル等、国内外のオーケストラと共演し高い評価を受けている。また、オーギュスタン・デュメイ、ジェラルド・コセ、夫のエマニュエル・ジラルドなどと共演するなど、ソリスト・室内楽奏者としても幅広く活躍する。パリ在住のピアニスト、望月優芽子とのデュオCD「ブーケ・ド・フランス」をリリース。現在NHK・TV(仙台放送局)“ひるはび”にレギュラー出演。全日本学生音楽コンクール審査員。平成23年度宮城県芸術選奨受賞。仙台フィルハーモニー管弦楽団コンサートマスター、ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉特任コンサートマスター、横浜シンフォニエッタコンサートマスター。宮城学院女子大学特命教授。

中川 賢一 (ピアノ・指揮) Ken'ichi Nakagawa



桐朋学園大学音楽学部でピアノを専攻し、同時に指揮も学ぶ。卒業後渡欧し、ベルギーのアントワープ音楽院を首席修了。在学中にフォルテピアノ、チェンバロも習得。1997年オランダのガウデアムス国際現代音楽コンクール第3位。ヨーロッパ、北米、南米、アジアの国々の音楽祭出演。日本ではサントリーサマーフェスティバル、東京の夏音楽祭、武生国際音楽祭に度々参加。

1998年帰国後はソロ、室内楽奏者、指揮者として活動。新作初演も多い。NHK-FMに度々出演。現代音楽アンサンブル、アンサンブル・ノマドのピアニスト・指揮者として活動する他、ダンスや他分野とのコラボレーションも多い。夏木マリの「印象派」シリーズに連続出演、音楽監督も行う。故・頼近美津子、伊藤ひろ子、平野文らの朗読と音楽のコラボレーション、「Just Composed in Yokohama2003」、「超難解音楽祭」(仙台)音楽監督・プロデュース。アニメーション監督宇井孝司氏と音楽とアニメ(ワークショップ参加者の描いた絵をアニメーション化する)のコラボレーションなども展開。

指揮者としては、東京室内歌劇場、東京フィル、広響、仙台フィル他と共演。また、東京フィル、札幌、水戸室内管、NHKテレビ「名曲探偵アマデウス」等で、様々な対象へピアノ演奏とトークを交えたアナリーゼを行っている。

(一財)地域創造の登録アーティストを務め、全国各地でアウトリーチ活動、ワークショップやコンサートを行う一方、地元参加型の舞台作品制作などに指揮者・編曲者として携わる。また、現代音楽を初めて聞く方へのレクチャーコンサート、ワークショップも積極的にを行い現代音楽の普及にも務めている。子供向けのプロジェクトも多く、未就学児参加可能な演奏会、幼児向けの音楽会のプロデュースも数多く行っている。お茶の水女子大学、桐朋学園大学非常勤講師。

公式ホームページ <http://nakagawakenichi.jp>